

中間支援活動助成(創設)事業実績報告

| | | | |
|-----|----------------|------|-----------|
| 団体名 | NPO法人 いながわリンク | 代表者名 | 理事長 田尻 紗津 |
| 事業名 | 地域活動エンパワーメント事業 | | |

< 事業実施実績 >

| | 相談業務 延べ回数/団体 数 | ネットワークの構築 ・情報提供 件数 | 人材育成 (講座開設等) 延べ参加人数/回数 | 書類作成 指導 件数 | その他 調査研究等 件数 | 支援・指 導・連携 件数 |
|-------|----------------------|--------------------------|------------------------------|------------------|--------------------|--------------------|
| R5 計画 | 34 件 | 485 件 | 37 件 | - | - | 3 件 |
| R5 実績 | 230 件 | 569 件 | 20 件 | 12 件 | 17 件 | 14 件 |

< 効果と成果 >

相談については、当初計画より6倍以上、230件となった。また、相談者が他のイベント事業などへの参加につながり、事業の連動性・関係づくりの手応えも感じられた。情報発信の媒体を多く持つことにより広い世代の参画が実現できた。

採択意見より、イベントや地域活性化の取り組みでは、定期的、また季節的なイベントを実施し、各活動団体が活躍できる場を提供しつつ、地域活性化に取り組み、情報発信力等の強みを活かすことについては、発信力を強化し、計画の約1.2倍の情報発信をした。そうする事で、まだ発信力がない活動団体に対して紹介やイベント告知などをサポートするように活かした。連携先と協働しながら各種団体を力づけることについては、活躍できる場を設けるため、公共施設・商業施設・物流施設など積極的に場を設けた。当団体の人材養成の計画については、支援先団体への対応方法を工夫して進めた。具体的に 支援指導連携団体へ定期的に進捗状況を報告して助言をいただいた。

常にスタッフ内で各団体の課題や展望を共有して、それぞれのスキルを活かした。

< 連携と協働の成果 >

NPO法人化して活動も広がった事で認知度が高まり、連携・協働した団体が格段に増えた。町内では、観光協会の理事に就任したり、町のまちづくり事業助成を受けた団体同士で連携ができた。また、様々な事業を通じて行政各課や企業とのつながりも深まった事で、他団体への情報提供やサポートも活性化した。町外では、県の間支援ネットワークに入会したり、情報交換のできる交流会にも積極的に参加。経験豊富な田尻の中間支援組織からノウハウを教わったり、相談できる体制ができつつある。

< 今後の展望 >

昨年度からさらに行政や他団体との協働の機会が増え、当団体の地域での認知度が高まる一方、中間支援活動により力を入れるために、活動中での整理・精査の必要性も感じ始めている。また、活動拠点が未だ持っていない事による限界も見え始めてきた。相談業務や備品管理、事務作業など、運営スタッフの負担が重なっているので、法人の管理運営について、各所に相談しながら解決に取り組みたい。

<収支決算書>

(収入)

| 項 目 | 金 額(円) |
|-----------|---------|
| 中間支援活動助成金 | 500,000 |
| 自己資金 | 37,821 |
| 合計 | 537,821 |

(支出)

| 区分 | 項 目 | 金 額(円) | 左のうち 助成対象金(円) |
|-------------|-----------|---------|------------------|
| 直接 経費 | 委託費 | 120,455 | 120,455 |
| | 謝金 | 83,500 | 83,500 |
| | 備品費 | 73,788 | 72,800 |
| | その他(会場費等) | 141,342 | 116,482 |
| | 小 計 | 419,085 | 393,237 |
| 間接経費(一般管理費) | | 118,736 | 106,763 |
| 合 計 | | 537,821 | 500,000 |